

1. 本年度の教育の重点

(1) ほめてのばす教育

教師が子どもの良いところをタイムリーにほめ、子どもへの肯定的な働きかけを積み重ねながら、自尊感情（自己肯定感）を高める。

(2) 自然との関わりを大切にする保育

子どもが自然の美しさや不思議さに触れて感動する体験を通して、生きることの素晴らしさ、さらには生命の大切さを全身で感じることができるようになる。

(3) 音楽・表現に力を入れた取組

リトミック、英語の活動に取り組み、子どもの豊かな感性を育むとともに、年長組の合唱の成果を『ばんけいミュージックフェスティバル2024』で発表する。

評価段階

A とても思う B そう思う C あまり思わない D まったく思わない

分野	評価項目	自己評価
教育内容について	①今年度の運営の重点「ほめてのばす教育」「自然との関わりを大切にする保育」「音楽・表現に力を入れた取組」を達成できるよう努力しましたか。	A
	②子どもの発達段階や興味関心、教育要領を踏まえて計画的に保育にあたりましたか。	A
	③恵まれた自然の中での遊びを通して、豊かな心や健やかな身体を育む保育に努めましたか。	A
	④子どもとの信頼関係を基盤とし子どもが安心して自分らしさを表現できるようにする保育努めましたか。	A
	⑤遊びを通して子どもの意欲や興味・関心を広げ、様々な気づきや学びが生まれるようにする保育はできましたか。	B
	⑥人との関わりを通して、人と関わる楽しさやお互いを大切にすることを育む保育はできましたか。	A
	⑦社会生活を送る上で必要な習慣や態度を身につけ、社会の中で健康で楽しく生活できる態度を育む保育はできましたか。	B
	改善策	改善策に対する評価
	昨年度のアンケートから、今年度は環境を生かした教育、その発信方法の工夫に努めてきた。来年度も教育の重点に立ち返り進めていけるよう、教師間で話し合いを深め、日々の保育の中でより良い保育が行えるようにしたい。保護者から社会生活を送る上で必要な習慣や態度を身につけることへの指導が弱いとの意見をいただいたので、その点についても教師間で話し合いを進めていきたい。	A
学校関係者評価委員による意見		
<ul style="list-style-type: none"> ・貴園の盤渓の自然を生かした特色ある幼児教育の良さを、園だよりや本校との交流を通してお伝えいただいています。大変素晴らしい取り組みをされているので、自信を持って進めていただきたいと思います。また、幼児期に身に付けたい10の姿の中に社会性という項目がありますが、職員のかかわりでは何をポイントにするか、共通の意識をもって指導に当たることが大切なので、話し合いながら進めていくことがとても重要です。次年度はそれを大切にすることなので、取り組みの方向性として大変素晴らしいと思います。 ・盤渓ならではの恵まれた環境の中で、子どもたちがのびのびと活動できていると感じます。また、子どもたち一人一人に向き合いその子に合わせたペース、関わり方を大切に見守ってくださっていると思います。 ・アンケート結果で、昨年より評価が上がった部分、下がった部分が知りたい。先生方の改善策が正しかったのか、そうでなかったのか見える方がいい。 		

分野	評価項目	自己評価
保護者との連携	⑧一人一人の育ちを伝え合い、保護者との連携を図りましたか。	A
	⑨おたよりや懇談などを通して幼稚園の考えや様子は伝わっていますか。また、発信方法等の工夫はできましたか。	A
	⑩保護者の立場や考えを理解しながら、謙虚な姿勢で接することができましたか。	A
	改善策	改善策に対する評価
	教育のアンケートの他にもアンケートを実施し、保護者の声を聴く機会を設けた。その意見の中でできることを検討し、来年度から実施していく。SNSでの発信は今年度も好評であった。紙面やSNSでの発信については課題も出てきたので、教師間で情報を共有し、課題解決に向け話し合っていきたい。子ども一人一人を大切にするとともに保護者に寄り添い、相談などきめ細やかに対応していきたい。	A
	学校関係者評価委員による意見	
	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信に心掛け、保護者に寄り添いながら進めていることに関し、大変素晴らしいと思います。 ・少子化による園児減少や、ライフスタイルの変化に伴い、園と保護者の関わり方にも変化が求められていると感じます。全ては子どもたちのために、園と保護者、お互いを尊重し合いながら、少しずつできることから変わっていく必要があるのかなと思います。 ・レーザーキッズの利用を高め、次年度の評価につながるように。 	

分野	評価項目	自己評価
勤務姿勢について	⑪体調管理に気をつけ、元気に保育ができていますか。	A
	⑫社会情勢や幼児教育に対する要請、期待を受け止め、保護者の願いや思いをしっかりと受け止めることができましたか。	B
	⑬ばんけい幼稚園の組織の一員として、お互いを認め積極的に連携・協力して運営に参加することができましたか。	B
	⑭ばんけい幼稚園の運営組織（理事会、評議員会の方針）を理解しながら、職務を遂行することができましたか努めましたか。	B
	改善策	改善策に対する評価
	社会情勢や保護者の要請を受け止め、応えたいが難しい面があった。方法を考えて、十分ではないができることを行ってきた。また、来年度は要請に応えていけるよう準備を進めている。来年度も子どもたちの育ちや安全面を第一に考え、保育を進めていきたい。10月以降は園長代行、副園長を中心とした運営に努め、総務会、リーダー会、職員会議などで組織の一員として運営に参画する意識を高めてきた。	A
学校関係者評価委員による意見		
	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の育ちや安全面を第一に考える姿勢が大変素晴らしいので、今後も新しい感覚や意見を取り入れながら進めていってほしいと感じます。 ・限られた時間と労力の中で、常に子どもたち（保護者も含め）のことを第一に考え保育に携わってくださっていると感じます。保護者から色々な意見や要望があると思いますが、「子どもたちのために」という思いは同じかと思います。これまで通り保護者に寄り添いながら保育に携わっていただくと、とても心強いです。 ・自己評価が全てAになるよう改善策を活かしてください。 	